教育哲学研究

第 102 号 2010

論文

言語ゲームにおける学習者の主体性に関する考察		
――ウィトゲンシュタインの志向性概念の検討を通じて――	平田	仁胤
言語ゲームにおいて表出される〈内面〉の位置価		
――重度障害児とのコミュニケーションの可能性から――	杉田	浩崇
遇うて空しく過ぐる勿れ――九鬼周造における「出遇い」の倫理――	古川	雄嗣
教育目的としての educated person 概念を問う意義とは何か		
J.R.マーティンによる R.S.ピーターズ批判の分析を通して	尾崎	博美
自律を目指す教育が内包する、あるレトリックについて		
――満足した奴隷のパラドクスをめぐる議論から――	山岸 賢-	一郎
脳画像研究の教育への応用についての心の哲学からの検討	河野	哲也
エッセイ		
意味としての大学/機能としての大学	松浦	良充
教育哲学を考える		
境界への挑戦	坂倉	裕治
外国学界・教育界の動向		
プロー・	岡部	美香
ノグル国际教育哲学会成に参加して	HIII HIIII HIIIII HIIII HIIII HI	大百
書評		
上野正道著『学校の公共性と民主主義――デューイの美的経験論へ――』	生澤	繁樹
加賀裕郎著『デューイ自然主義の生成と構造』	松下	晴彦
髙橋舞著『人間成長を阻害しないことに焦点化する教育学――いま必要な共生教育とは――。	』上地	完治
福田学著『フランス語初期学習者の経験解明――メルロ=ポンティの言語論に基づく事例研	究——』	
	······河野	哲也
図書紹介		
田中智志著『教育思想のフーコ――教育を支える関係性――』	室井	麗子
中田基昭編著『現象学から探る豊かな授業』	藤井	千春
西平直著『世阿弥の稽古哲学』	山本	正身
増渕幸男著『「いのちの尊厳」教育とヒューマニズムの精神』	西平	直

欧文摘要

教育哲学会